

2

建設事業の推進及び普及のための 調査研究事業

調査研究事業

①九州土木遺産調査研究

調査研究事業

当協会では、九州各地域で先人達が叡智を結集し、後世の豊かな暮らしの基盤として築いてきた数多くの土木遺産に着目し、平成26年度より、過去から蓄積したデータを協会ホームページ

ページ「土木遺産in九州」においてWeb公開してきました。

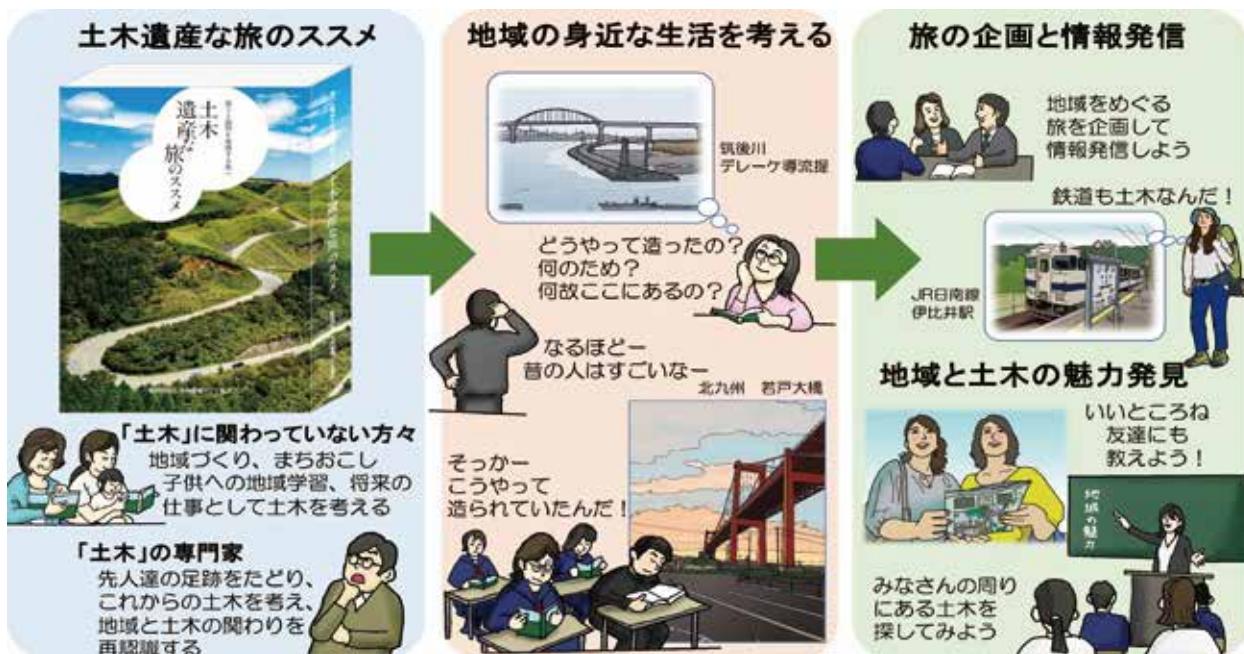


土木遺産 in 九州

「土木遺産な旅のススメ」活用策検討

令和2年より3年間、地域とともに在るこれらの土木遺産を、あらゆる世代の人びとに知っていただき、地域文化・活力の醸成に役立ててもらうため、九州各地でフィールドワークを行い、「旅」という視座での活用策の協議を重ねてきました。

そのひとつの成果が300ページに及ぶ「土木遺産な旅のススメ」であり、地域の暮らしの礎となっている多様な土木遺産の物語(歴史・築造背景・目的・機能等)を301点の写真とともに編んでいます。



令和5年度は4,000冊を発刊し、九州内の国県の行政機関、図書館、土木系高校、土木系大学など400箇所以上に配布するとともに、同年6月より、協会ホームページにおいても、Web版デジタルブックとして公開しています。



土木遺産な旅のススメ
デジタルブックはこちら

協会HPのトップにあるこちらのバナーからご覧いただけます

QRコードは
こちら →



西日本新聞等の地方紙や日経コンストラクションなどでも取り上げられ、(公財)九州経済調査協会が運営するライブラリーBIZCOLIでも特設コーナーが設けられるなど、各所において紹介されました。

更に、広報ツールとして教育現場やリクルート活動でも活用されています。

福岡県農業大学校では、農業を学ぶ学生たちに、地域の治水・利水をわかりやすく学ぶ教材として使われるなど、教育分野での活用が広がっています。

また、毎年開催される建設技術フォーラムの特設ブースでも来場した多数の大学生に土木技術の世界を知る一冊として配布されました。



R5.11.30西日本新聞



日経コンストラクション2023年10月号
「特集：土木旅」



BIZCOLI
「土木遺産な旅のススメ」
特設コーナー



「九州経済調査月報」
BIZCOLI PRESS



農業大学校 販路創造デザイン演習の風景



未来の農業を担う学生たち

「土木遺産な旅のススメ」

編集長・地域デザイナー 高山 美佳 氏

福岡県農業大学校のデザイン演習で、農業に欠かせない利水と治水を学ぶ教材として本書を活用しました。故郷の土木遺産を発見して喜ぶ学生たち。水を追い求め、土木技術によって豊かな農地を実現してきた歴史、農業と土木遺産の繋がりが、若い世代に直感的に響き、理解が深まったことを実感しています。

「本に載っている土木遺産を目指して出かけてみたい」「土木遺産を通じて歴史を学ぶことは重要」「古い橋が載っているので過去の経緯など勉強してみたい」などの感想をいただき、土木遺産の魅力を伝えることができました。

■建設技術フォーラム



土木分野への就職を検討している学生たち